



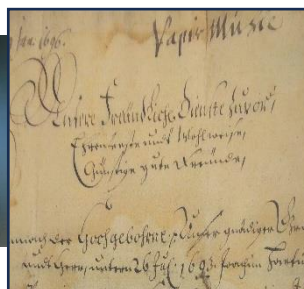
**場所:半田赤レンガ建物**クラブハウス B 室 (所在地:愛知県半田市榎下町 8 番)

9月14日(土) 13:00-14:00

「ドイツ筆記体体験」ワークショップ

～昔のドイツ筆記体を書きましょう!～

講師: マルクス コンラート氏  
(名古屋大学大学院准教授)



1600年～1900年頃のドイツ筆記体。ベートーヴェンが書いた手紙を読んだり、自分の名前を書いたりしてみましよう。

9月15日(土) 10:00-11:00

「ゼロからすぐに使えるドイツ語講座」

パート 2: ～挨拶、趣味、世間話～

講師: シュミッツ マティアス氏  
語学講師経験:ドイツ語7年以上



初めてでも、今日からドイツ語を話しましょう。全くドイツ語に触れたことのない方大歓迎! 懇切丁寧に教えます。」  
語学講師歴8年以上、これまでのレッスン内容は、ドイツ語入門レベル、日常会話、ビジネス会話、旅行用会話等。

14:00-17:00

「ドイツ EU 経済研究会」

主催:南山大学外国語学部ドイツ学科  
一般の方、特に高校生の方、大歓迎です。

南山大学ドイツ語学科生がドイツの経済・社会をテーマに日頃の学びの成果を発表する研究会です。一般の方や高校生もぜひご参加ください。

9月16日(月) 10:00-11:00

「歓喜の歌、ヴェートーベンが夢見たものとは」

歓喜の歌のメロディーと歌詞が生まれた背景と、その誕生の秘密を探ります。

講師: 高橋 直史氏  
(金城学院大学教授 大阪交響楽団首席客演指揮者)



長年に渡るドイツ地方劇場音楽総監督としての経験を活かし、クラシック音楽の魅力を様々な芸術との関りで捉えます。最近ではオーケストラ指揮に加え、音楽の魅力を広めるべく講演講師としても活動中。名古屋在住。

14:00-15:00

「ドイツ軍捕虜が伝えたモノ作り、そして音楽」

講師: 七條 めぐみ氏  
(愛知県立芸術大学音楽学部専任講師)



大正時代、名古屋にドイツ軍捕虜収容所がありました。明治時代にドイツ人からビール作りを学んだ盛田善平は、今度はドイツ人捕虜からパン作りを学び「敷島パン」を興します。でも、彼らが伝えたのはそれだけではなく…?

**定員50名(ドイツ筆記体、ドイツ語講座、ドイツ EU 経済研究会は20名)**

ご予約は、裏面の参加申込書に記載いただき、下記の宛先へご送付下さい。

主催・問い合わせ先 半田赤レンガ建物 TEL : 0569-24-7031 FAX : 0569-24-7033

共催 一般社団法人赤煉瓦倶楽部半田 e-mail : handa-akarenga-recept@toyota-ep.co.jp

後援 半田市、半田市教育委員会、名古屋日独協会、半田商工会議所、半田市観光協会、名鉄観光サービス株式会社、南山大学外国語学部ドイツ学科、名古屋鉄道株式会社、日本福祉大学、中日新聞社

半田赤レンガ建物  
事務局行き

(FAX: 0569-24-7033)  
(e-mail [handa-akarenga-recept@toyota-ep.co.jp](mailto:handa-akarenga-recept@toyota-ep.co.jp))

2024年ドイツ文化セミナー  
**参加申込書**

9月14日(土)13:00～14:00「ドイツ筆記体体験」

氏名		
電話	携帯	固定

9月15日(日)10:00～11:00「ドイツ語講座」

氏名		
電話	携帯	固定

9月15日(日)14:00～17:00「ドイツEU経済研究会」

氏名		
電話	携帯	固定

9月16日(月)10:00～11:00「歓喜の歌、ベートーヴェンが夢見たものとは」

氏名		
電話	携帯	固定

9月16日(月)14:00～15:00「ドイツ軍捕虜が伝えたモノ作り、  
そして音楽」

氏名		
電話	携帯	固定

※電話はできる限り「携帯」番号をお願いします。※記載の個人情報は当セミナーの目的以外には使用しません。 ※申し込み締め切り日:9月7日(土)